

DT001 ホスゲン(COCl₂)

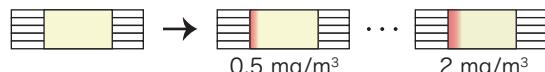


実寸(約10cm)

感度 0.5 mg/m³

吸引量 ハンドポンプ 10 回吸引(1 回 100 mL), 自動ポンプ 1 リットル(1L)

色変化 ホスゲンが存在する場合:
白(やや黄)色から赤色に変色します。



反応原理 ホスゲン[phosgene]とジホスゲン[Diphosgene]は 4-(p-ニトロベンジル)ピリジン[4-(p-nitrobenzyl)pyridine]と反応して四級アンモニウム塩[quaternary ammonium salts]を生成します。

解説 検知管は4-(p-ニトロベンジル)ピリジン[4-(p-nitrobenzyl)pyridine]とN-フェニルベンジルアミン[N-phenylbenzylamine]を含浸させたシリカゲルで形成された指示層で構成されています。

検出方法

- ①検知管の両端を折る。
- ②ハンドポンプで10回(1回 100 mL)または自動ポンプで1L 空気を送る。
- ③色の変化を確認する。

選択性 アセチルクロリド[acetyl chloride]、ベンゾイルクロリド[benzoyl chloride]、その他のアシル化物質[acylation substances]でも同様の色となります。

干渉性 高濃度の塩化水素[hydrogen chloride]やその他の強酸性ガスや蒸気に反応する可能性がある。

温度 10~50 °C

湿度 10~95 %で利用可能

